

6 月 22 日 ( 日 ) 県 営 熊 谷 ラ グ ビー 場 西 多 目 的 グ ラ ン ド 3 位 決 定 戦 ( 晴 れ ・ グ ラ ン ド 状 況 良 好 )

慶應義塾普通部 対 熊谷合同 (10 時キックオフ)【water break あり】

初夏を思わせる暑さの中、常連校の慶應義塾普通部 対 初出場の熊谷合同による 3 位決定戦が行われた。前半、熊谷合同のキックオフで試合が開始。慶應は自陣からキックを使い、熊谷合同のノックフォワードを誘うと、序盤から敵陣でボールを支配する。すると前半 6 分、敵陣 22m 内左スクラムから、右へ展開し、⑦→⑨→⑫→⑪とつないで、⑪番が右隅へ先制トライ。ゴールは失敗するも 5 対 0 と幸先の良いスタートを切る。その後も慶應は速いバックス展開で左右にボールを運び、熊谷合同を苦しめる。しかし、前半 13 分、熊谷合同が反撃を開始。②番の縦突破を皮切りに、敵陣ゴール前で連続攻撃を仕掛けると、最後は⑩番が抜け出し右中間にトライ。ゴールも成功し、5 対 7 と逆転する。ところが、すぐさま慶應が相手の 22m 内を連続ラックで前進し、前半 17 分、②番が左中間に飛び込んでトライ。ゴールも成功し、12 対 7 と再逆転する。このままハーフタイムかと思われた前半 20 分、熊谷合同がハーフウェイライン左スクラムから右へ展開し、⑩番が縦に突破すると、最後は⑩→⑤とつなぎ、⑤番がそのまま独走トライ。ゴールも決まり、12 対 14 と再び逆転して前半を終える。

後半、開始早々、慶應は連続攻撃を仕掛けるも、熊谷合同のディフェンスに阻まれ、なかなか追加点が奪えない苦しい展開。それでも後半 7 分、慶應は、敵陣 22m 内で相手のノックフォワードを誘い、スクラムを得ると、ゴール前で連続攻撃を仕掛け、最後は⑧番が左隅にトライ。17 対 14 とリードする。すると今度は、熊谷合同が怒涛の攻撃を仕掛け、後半 9 分、敵陣 10m 付近で⑫番が抜け出し、そのまま独走トライ。ゴールも決まり 17 対 21 とまたもや再逆転する。その後、慶應は敵陣で連続攻撃を仕掛けるも、あと一歩のところでミスが続き、得点にはつながらないままノーサイド。全体を通して、ボール支配率は慶應であったが、熊谷合同がワンチャンスを生かす試合展開であった。熊谷合同は、初出場に関東 3 位の快挙を成し遂げた。